

2026年6月30日

各 位

SBI損害保険株式会社

**【SBI損保】西日本の重要拠点である大阪オフィスを拡張
～サービス品質のさらなる向上と事業成長を加速～**

SBI損害保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：小野尚、以下「SBI損保」）は、2026年7月1日（水）より、大阪オフィス面積を約40%拡張いたします。これにより、事故対応や保険金支払いなどを担う損害サービス体制の一段の強化と快適な職場環境の整備を進め、より高品質かつ安定的なサービスの提供を加速させてまいります。



■ 大阪オフィス拡張の背景

2008年の開設以来大阪オフィスは、西日本エリアにおける当社の事業運営を支える重要な拠点として、サービス業務の高度化と人員体制の拡充を進めてまいりました。

近年はお客様対応品質のさらなる向上に向けて組織規模が拡大しており、今後も社員の継続的な採用・育成を進める中で、従来のオフィスでは十分な執務環境の確保が難しくなることが見込まれました。

このような状況を踏まえ、大阪オフィスを増床することを決定し、将来を見据えた組織拡大と職場環境の充実を両立させるとともに、一人ひとりが高いパフォーマンスを発揮し、お客様により高い品質のサービスをお届けできる体制を構築してまいります。

■ 大阪オフィス拡張による効果

今回の拡張では座席数の拡大に加え、従業員からの要望を踏まえ、リフレッシュルームなどの共有スペースを拡充いたします。損害サービス業務では、チーム内外での迅速な情報共有や連携が重要であることから、コミュニケーションの活性化を通じて、組織力および対応力の強化に取り組みます。また、就労環境の充実によって従業員満足度やエンゲージメントの向上を図り、生産性や顧客対応品質を高めしていくことで、「従業員満足度の向上と顧客満足度の向上の好循環」を実現してまいりたいと考えています。

なお、拡張後の大阪オフィスは損害サービス部全体の約3割（座席数ベース）を担う拠点となります。東京オフィスとの機能分散をさらに進めることで、自然災害や大規模障害などの有事においても安定的にお客さまへの対応を継続できる体制を整備し、保険会社としての社会的責任である事業継続性の確保および一層の向上に努めてまいります。

SBI損保は今後も、全国の拠点における体制整備と機能拡充を通じて、サービス品質のさらなる向上と持続的な成長を目指してまいります。

以上

◆SBI損保について

SBI損保は総合的な保険事業を展開するSBIインシュアランスグループの一員で、「新しい時代に、新しい保険を」という企業理念のもと、最先端の保険商品と最高水準のサービスを提供することで、お客さまに「安心と安全」をお届けしています。テクノロジーの力で新たな価値を創造し、SBIグループ各社のシナジーを発揮することでさらなる飛躍に向けチャレンジし続けます。

【 会社概要 】

商号	SBI損害保険株式会社
本社所在地	東京都港区六本木 1-6-1
設立	2006年6月1日
資本金	110億円
事業内容	損害保険業
URL	https://www.sbsonpo.co.jp/

◆SBIインシュアランスグループについて

SBIインシュアランスグループは、日本のインターネット金融のパイオニアであるSBIグループの保険事業を担う企業グループです。保険持株会社であるSBIインシュアランスグループ株式会社（東証グロース市場上場）のもと、SBI損保を含む事業会社8社が一体となって総合的な保険事業を展開しています。

「顧客中心主義」の徹底という基本方針のもと、保険分野におけるさまざまな付加価値を創造し、さらなる顧客基盤の拡大を続けることで企業価値の向上に努めます。

<本件に関するお問い合わせ先>

SBI損害保険株式会社 広報・サステナビリティ推進室

TEL：03-6850-7856

E-mail：[sbisonpo_pr@sbisonpo.co.jp](mailto:sbsonpo_pr@sbisonpo.co.jp)